

かさまつの文化・芸術・学習の成果を一堂に

「祝」をテーマに文化フェスタ



「祝」をテーマに描かれた水彩画を鑑賞する参観者

5月15日・16日、中央公民館で笠松町文化協会設立20周年を記念し「祝」をテーマに“かさまつ文化フェスタ2010”が盛大に開催されました。

かさまつ文化フェスタは、町文化協会に登録しているクラブやサークルの会員が日頃の活動の成果を町民に披露する場です。

作品展示部門では、柳津・岐南町文化協会の協賛出展のほか油絵・水彩画・水墨画・写真・書・短歌・俳句・川柳・生け花などの作品214点を展示。

ステージ発表部門では、日本舞踊・民謡・フラダンス・詩吟・コーラスなどの22団体が発表。

観覧された方々は、展示作品やステージ発表の素晴らしい出来栄に、皆感心していました。

4つの「おばば」競演

笠松町文化協会20周年記念イベント

5月15日、中央公民館で、県内各地に受け継がれてきた民謡「おばば」が披露されました。

初めに、宮川町・県町・上柳川町が「おばば」のボボ車を担ぎ、大声でおばばが歌われ、続いて揖斐川町の50人による「オペレッタおばば」、旧藤橋村の「盆踊りおばば」が披露され、最後に、岐阜市で宴会や結婚式などで歌われる「お座敷おばば」を璋富佳那恵さんが三味線を弾いて歌いました。歴史や文化の違いにより、旋律や歌詞も違う4つの地域の祝い歌「おばば」に観客の皆さんは感心していました。

おばば研究の第一人者で解説をつとめた服部克巳さんは「江戸時代、おばばは、水運交通や政治の中心地であった笠松から、遠く青森・鹿児島にも伝えられ、その地方に合うよう歌い継がれている。これからも「おばば」の伝統を後世に残して欲しい」と語られました。最後に出演者や大勢の観客で「おばば」を歌い、お祝いムードいっぱいになりました。



「オペレッタおばば」を披露する揖斐川町の皆さん

スポーツ & レクリエーション

町民バレーボール大会結果

4月25日(日) 町民体育館

優勝 南栄町 準優勝 北及第一 3位 下羽栗 3位 笠小校下 特別賞 親G4

町民グラウンド・ゴルフ大会結果

4月25日(日) 運動公園内運動場 (敬称略)

◆男子の部 優勝 堀江良昌(北及) 準優勝 安田正行(清住町) 3位 川出昌平(円城寺)

◆女子の部 優勝 岡松松子(田代) 準優勝 岸田廣子(長池) 3位 長谷部道子(松栄町)